

平成29年8月29日

まちづくり委員会資料

所管事務報告

『「川崎市総合計画」第1期実施計画・中間評価結果について』

資料 『「川崎市総合計画」第1期実施計画・中間評価結果について
(まちづくり局)』

別冊 「川崎市総合計画」第1期実施計画 中間評価結果

まちづくり局

「川崎市総合計画」第1期実施計画・中間評価結果について（まちづくり局）

1 趣旨

「川崎市総合計画」第1期実施計画における、まちづくり局の施策等の中間評価結果を取りまとめました。

2 「川崎市総合計画」第1期実施計画・中間評価結果（概要）

1 事務事業及び施策の評価結果

「川崎市総合計画」第1期実施計画に基づく施策に位置付けられた事務事業について、まちづくり局が所管する事務事業は67事業あり、そのうち目標をほぼ達成したものは60事業、目標を下回ったものは7事業ありました（表1）。

また、市全体で73ある施策のうち、まちづくり局が所管するものは10施策あり、それらについて、中間評価を行った結果、第1期実施計画の目標に向けて、一部に進捗が遅れている施策があったものの、概ね一定の進捗がありました。（表2）。

表1 施策に位置付けられた事務事業の達成状況区別 事業数と構成比（まちづくり局）

達成状況区分	内 容	事業数	構成比(%)
1 目標を大きく上回って達成	・目標に明記した期日より相当早く達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに大きく貢献した。 ・目標に明記した内容よりも相当高い水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく上回った。	—	—
2 目標を上回って達成	・目標に明記した期日より早めに達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに貢献した。 ・目標に明記した期日どおり達成し、明記した内容よりも高い水準であった。 ・目標に明記した数値を上回った。	—	—
3 目標をほぼ達成	・目標に明記した期日、内容どおりに達成した。 ・途中で多少の遅れはあったものの、最終期限には間に合う形で、目標に明記した内容どおりに達成した。 ・目標に明記した数値とほぼ同じであった。 ・おおむね適正に処理し業務遂行に支障がなかった。	60	89.6
4 目標を下回った	・目標に明記した内容は達成したが、期日が遅れた。 ・目標に明記した期日どおりであったが、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を下回った。 ・所定の期日に間に合わないなど、業務を適正に処理できなかった。	7	10.4
5 目標を大きく下回った	・目標に明記した期日より遅れ、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく下回った。	—	—
合 計		67	100.0

表2 施策の進捗状況区別別 施策数（まちづくり局）

施策の進捗状況区分	基本政策別の内訳					合計
	基本政策1 生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり	基本政策2 子どもを安心して育てることができるふるさとづくり	基本政策3 市民生活を豊かにする環境づくり	基本政策4 活力と魅力あふれる力強い都市づくり	基本政策5 誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり	
A. 順調に推移 (目標達成している)	1	0	0	3	0	4
B. 一定の進捗がある (目標達成に向けて進捗している)	2	0	0	3	0	5
C. 進捗は遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)	1	0	0	0	0	1
D. 進捗は大幅に遅れている (目標達成が難しい可能性がある)	0	0	0	0	0	0
合 計	4	0	0	6	0	10

2 施策の中間評価結果について

施策名	掲載頁	評価結果
(1) 【地域の主体的な防災まちづくりの推進】	＜冊子46頁＞	B. 一定の進捗がある
(2) 【まち全体の総合的な耐震化の推進】	＜冊子48頁＞	B. 一定の進捗がある
(3) 【ユニバーサルデザインのまちづくりの推進】	＜冊子60頁＞	C. 進捗は遅れている
(4) 【誰もが暮らしやすい住宅・居住環境の整備】	＜冊子78頁＞	A. 順調に推移
(5) 【魅力にあふれた広域拠点の形成】	＜冊子162頁＞	A. 順調に推移
(6) 【個性を活かした地域生活拠点等の整備】	＜冊子164頁＞	A. 順調に推移
(7) 【安全で安心して快適に暮らせる計画的なまちづくりの推進】	＜冊子166頁＞	B. 一定の進捗がある
(8) 【地域の主体的な街なみ形成の推進】	＜冊子168頁＞	A. 順調に推移
(9) 【広域的な交通網の整備】	＜冊子170頁＞	B. 一定の進捗がある
(10) 【身近な交通環境の整備】	＜冊子174頁＞	B. 一定の進捗がある